

大濠人

2009-43

<発行所>

福岡大学附属 大濠高等学校同窓会

〒810-0044 福岡市中央区六本松1丁目12番1号

同窓会事務局/TEL・FAX 092-714-1681

発行人 山下矩生

編集人 広報・IT委員会

印刷 エース印刷株式会社

福岡大学附属大濠高等学校同窓会会報

<http://www.ohsa.jp>



末松を中心に北野兄弟

栄光の歴史刻む

諸君は大濠高校での三年間で様々な出会いを経験し、いたるところで絆を結んだはず。それは諸君一人ひとりの人生における財産です。その出会いは同級生であったり、先輩後輩であったり、先生であったり、同窓会はその財産を大事に大事に育てていく支援団体です。同級生のネットワークが広がり、連係を強めさらに年齢を超えた絆が結ばれて行



同窓会会長 山下矩生 (五回卒)

卒業おめでとう

大濠に新たな春・新会員を迎えて

今年度のバドミントン部は大活躍だった。立役者は三年生末松純君と北野大地、拓二君の三名。埼玉で行われたインターハイはシングルス(末松)はなんと三位の快挙。九月の日本ジュニアと一〇月の大分国体では福岡県チーム(高校生三名のうち二名が大濠として優勝を飾った。七面と一一面に詳細な記事)なお、末松君は明治大学、北野兄弟は立命館大学への進学が決まり、大学での活躍が期待される。

バドミントン部創部以来の偉業

夏に続き春選抜も

伝統の力 まどまどと

昨年夏、福岡県大会を制しインターハイ出場を果たした柔道部が新チームとなって再び県大会を制し春の全国選抜大会への出場を決めた。インターハイ出場一回、選抜大会出場一回の古豪大濠の柔道は立ち技を基本に一本を取りにくいのが伝統。見ていると実に気持ちがいい。ま



最強の仲良し軍団

さに「柔よく剛を制す」という柔道本来の姿を目指す大濠の技が全国を席巻するに違いない。

出場が予想される選手を紹介する。

二年 小田 賢登 (向洋中)
水田 良一 (向洋中)
重松 賢太郎 (箱崎青松中)
三苦 亮人 (元岡中)
宿輪 幸治 (花畑中)
一年 西谷 諒史 (佐賀昭栄中)

い」と思ったあの先生がそれを教えてくれたはず。「良薬は口に苦し」という言葉があります。苦い薬を飲んだ者同士の絆が我々にはあるのです。

大濠高校は昨年創立六〇周年を迎えました。歴史的にいうと若い学校です。それはどういふことかという、大多数の卒業生が健在であるということです。しかし百年二百年と歴史を重ねていくとそうはいきません。ただし、我々は死んでも大濠人なのです。お亡くなりになった先輩諸兄の冥福を祈りつつ、諸君らの今後の活躍を祈らずにはいられません。同窓会の歴史はこのようにして連綿と存続してゆくと信じてやみません。大濠魂、ご理解いただいたことと思います。



第56回 福岡大学附属 大濠高等学校

とき 平成21年 5/16(土) 会費 6,000円

同窓会総会 & 懇親会

■受付17:30 ■総会18:00 ■懇親会18:30

於 福岡国際ホール TEL 092(712)8855

■総会16F志賀の間 ■懇親会/16F大ホール

福岡大学附属大濠高等学校同窓会

福岡市中央区六本松1丁目12-1福岡大学附属大濠高等学校内TEL092(714)1681

楽しいアトラクションを企画しておりますぜひお楽しみ下さい

「集まっちゃうない!!」

特に、丑どし(3・15・27・39・51回卒)
15回卒 還暦を祝おう!

今年は卒業回数6のつく回卒が周年記念の年です。
総会でまっとーばい!

飲んだら乗るな!乗るなら飲むな!!

飲酒運転追放キャンペーン

大濠同窓会は飲酒運転を決して許しません。



新校舎建設急ピッチ

待ちに待った新校舎新体育館の工事がいよいよ始まった。第一グラウンド全体に展開する大工事は圧巻。校舎からはその進捗状況が手に取るように観察できる。完成が楽しみだ。

日本一の新校舎建設急ピッチ

来春完成予定

総工費は中学校高等学校の建築物としては過去に例を見ない金額ともいわれている母校の建設が着工して早くも五月月もとの第一グラウンドは全く見る影もない。昨年の体育祭がこの場所で行われた最後の体育祭となったことになってあらためて感慨深い。今年の卒業生には特に、あの日踏みしめたグラウンドの土の感覚を忘れないでいて欲しいものだ。



2月12日折しも高校入試合格発表日

何台もの大型重機が稼働し、多くの作業員の方々の姿が見受けられる。その光景を見ているだけでもこの大作業の圧倒的スケールにたじろぐ。まさにアンダーコンストラクション。新たな時代の胎動、息吹を感じずにはいられない。

「文武両道日本一を目指す後輩たちに日本一の校舎、体育館を」。我々同窓会員一同も能うる限りのバックアップをする必要があるのではと痛感する。

今回の建設に関わる寄付について、期限はなく、分割も可。随時高校事務室で受け付けるとのこと。

大プロジェクトを支えて

今回の新校舎、新体育館を請け負うのは大手ゼネコンの鹿島建設。そこには母校のためにと熱意をもってこの大プロジェクトを支える三人の大濠人がいる。先ずは鹿島建設九州支店長の日下部茂人氏（一三回卒）。氏は一昨年四月より九州の社員五〇〇名のリーダーをお務めになっている。また富川豊博氏（一五回卒）は安全環境部の部長をお務め。そして本校建設事務所副所長をお務め。いっしょにやるのは具島祐時氏（三四回卒）。具島氏は竣工まで本校即ち現場で指揮を執られることになる。我々の取材にも、建築概要を熱心に説明してくださいました。現在の基礎工事には連日二〇〇人以上の作業員が従事しているそうだ。特別な作業の日にはその倍の人員だそうだ。

七階建て述べ床面積二八〇〇㎡バスケコート三面の校舎、体育館は間違いなく日本一の中学高校となる。大濠六〇年、そして一〇〇年へむけての大プロジェクトは今まさにスタートした。我々大濠人の絆をシンボライズしたものと、その偉容を誇る日が待ち遠しい。



日下部茂人氏（13回卒）

地鎮祭

遅れていた行政の認可が下り、平成二二年竣工を目指して九月一六日（火）に地鎮祭が本校グラウンドで行われた。

いよいよ新校舎、体育館の建築が始まった。約四〇年間にわたって、大濠健児の汗と涙が染み込んだ第一運動場ともお別れである。



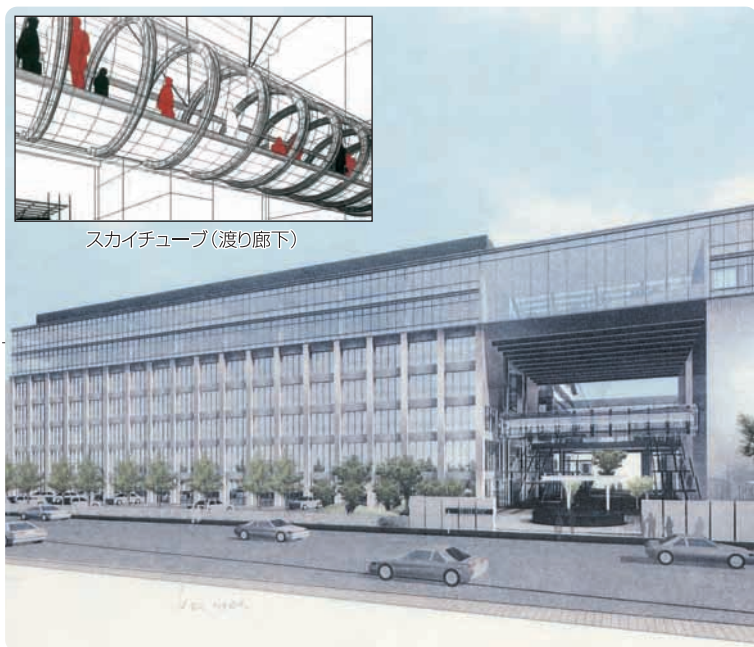
田村宮司（13回卒）による祝詞奏上

なお、今回地鎮祭を司祭したのは、本校一三回卒、護国神社の田村宮司である。宮司の厳肅な祝詞奏上に一同低頭して

工事の安全を祈った。この大工事、毎日数多くの関係者が従事される。心から工事の安全を祈りたい。

アジアに開かれた『大濠の門』

左のバーは新校舎の本館を北側から眺めたもの。右側が正門。校舎は七階建てでガラスが大きくとつてあるのを見ることが出来る。また、正門を入って見上げると頭上に渡り廊下が横切っているのが見える。ガラス張りのスカイチューブである。生徒諸君は正門から校舎の開口部を通って三階への大階段を登って校舎内にアクセスする。この門が北側に向かつて大きく開いていることからアジアへ向かつての『大濠の門』というコンセプトで設計がなされた。既に工事が始まって五月月であるが、まだまだ基礎工事の段階。これから完成が待ち遠しい日々が続く。



スカイチューブ（渡り廊下）

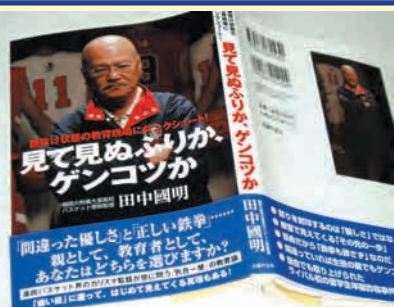
完成予想パース 北側正門付近

ありがとう 田中国明先生

『見て見ぬふりか、ゲンコツか』

昨年三月七日、グラウンドハイアットホテルにおいて「田中国明先生の退職を祝う会」がおこなわれた。バスケットボール部OB会を中心に、現役の生徒諸君、学校関係者、同窓会関係者などに加え、田中先生の母校の同窓会関係者、友人、知人など日本全国から四〇〇名を超える参加者が集まった。田中先生は退職後も同部の指導にあたられる。「もう一度全国制覇を狙います」との田中先生の言葉に並々ならぬ先生の情熱を皆で感じとった。

また、退職を記念して「主婦の友社」より出版された著書『見て見ぬふりか、ゲンコツか』は先生の長年の教育活動の総決算。天神の大手書店でも平積みで売れ行き。田中先生のご出身の町では書店でサイン会も行われた。教育界でも話題になり、まだまだ増刷の勢いだ。我々の青春が蘇るの一冊、是非一読をおすすめしたい。



田中先生がギッシリつまった著書

支部だより

関東支部

私学会館で大盛會

平成二〇年一〇月一八日、東京の私学会館アルカディア市ヶ谷において、第二六回関東支部総会が開催された。関東支部は支部長徳島竜太郎氏（八回卒）、事務局長田中隆弘氏（九回卒）を中心に活発に活動している。

一昨年から、忘年会、プラスバンドの応援、新年会、花見会、湯河原温泉への泊旅行、インターハイバスケットボール部の応援と盛りだくさんであった。

さて、総会後の懇親会は家宇治校長他四名を来賓に迎え、総勢四〇名程で盛大にとり行われた。現役の学生は岩崎俊輔君（五二回卒）、横浜国大と新野耕平君（五二回卒、東京海洋大）の二名が参加した。会はアルゼンチタンゴ楽団の演奏、チャリティ「じゃんけん大会、ビンゴ大会」と盛り上がり、校歌斉唱、万歳三唱、博多一本締めで閉会となった。二次会はもちろん銀座で盛り上がった。



関西支部

頑張れクッキーズ



三月二三日大阪中央体育館において第一四回西日本チアリーディング選手権大会が開催され、大濠高校のチアリーディングチーム「クッキーズ」が出場した。関西支部のクッキーズの応援はこれが二回目、前回エキシビジョンで初出場した時とは数段のレベルアップとは応援した会員の弁。

大会は幼稚園から大学部門まで九三チームが参加。男子だけのチームは大濠のみ。かつての話題性に実力もついて、この大会では高校一五チーム中四位の成績をおさめた。

関西支部はなんでも応援します！故後藤支部長の「待つとっくんね」という激励が今も耳に残っている。

春はお花見で結束力アップ

関西支部の花見会は毎年、大阪城を巡り、ピアホールで乾杯が定番であったが、今回は趣を変え、四月六日、上福島公園での開催となった。満開の桜の下、一四

名でおこなった。当日は気温二二度の絶好の花見日和。楽しい語り合いと酒宴は終わることなく続き、気がつけば四時間の大宴会となった。

悲しみを乗り越えて

急逝された後藤前支部長の悲報に接し、思い出されることばかりなのだが、故人の同窓会への熱き思いを受け継ぐべく、今年度も関西支部総会が開催された。第二八回の総会となる。一〇月四日、大阪弥生会館での総会には家宇治校長をはじめ多数の来賓をお招きした。総会は一九年度会務会計報告に続いて、役員の変更と行事計画の承認を全員一致で得た。なお、新支部長には、小嶋久夫（二〇回卒）が就任した。

親睦会、北新地での二次会と故後藤氏の思い出話で語り合った。

関西支部は「すきやねん関西、大濠関西ネットワーク」づくりを目指している。有信会、関西福岡県人会とも連携して関西支部は益々発展してゆくことであろう。

追記

一月九日「初秋の散策を楽しむ会」奈良公園一帯を散策。春日ホテルにて奈良名物の「万葉弁当」で昼食会。
一二月三日梅田の「がんこ寿司」で忘年会。六甲オロシで故後藤氏を追悼。

筑紫支部

筑紫支部総会開催

平成二〇年一〇月一日（土）一七時より、二日市温泉大観荘において筑紫支部総会が開催された。母校からは校長をはじめ執行部の方々、田中国明バスケットボール部監督、同窓会本部からは郡田副会長に出席いただきました。また総会に先立って、「食の安全と健康について」という演題で食事処「無限庵」の堤英機氏に講演をいただきました。

筑紫支部は、筑紫野市、春日市、太宰府市、大野城市、那珂川町在住の会員より

構成されています。今年度は七月にゴルフ大会を夜須高原で開きました。また九月には筑紫野市の天拝公園付近の清掃活動なども行いました。毎年総会と懇親会を開催していますので、同窓生の皆さん、お声をかけていただいで、ふるって参加してください。連絡は高校の同窓会室まで。筑紫支部長 平嶋 文憲



大濠つつじ会

懐かしい母校で総会



久留米・小郡・鳥栖とその周辺地域に在住する同窓生を会員とする「大濠つつじ会」（竹間宗麿会長）は、大濠高校において一九回目の総会を開催した。新校舎

の建設にともなう、今の校舎が取り壊されることから、懐かしい母校でつつじ会を行うこととなった。毎年久留米で開催されている同窓会が初めて母校で行われたこともあり、学校関係者、本部同窓会関係者も多く出席し、盛大な会となった。既に退職された先生方、川口雄喜先生、高山順先生、土村紘一郎先生も出席され久闊を叙叙した。

糟屋支部

粕谷町の節分、豆まき

二月七日、粕屋町の駕輿（かよい）八幡宮で迎春節分大祭が盛大に催された。この大祭は、大濠高校同窓会糟屋支部の支部長太田健策氏（九回卒）が会長を務める粕屋町商工会議所が主催するもの。また大祭を祝う奉祝演舞を筑前黒田武士頭彰会会長の母里忠一氏（九回卒）が奉納した。その後午前一〇時より第一回目の「豆まき」が盛大に行われ、太田支部長も袴姿で勢いよく豆をまいた。



六回卒普通科同窓会

卒業後五〇年、初めて六回卒普通科の同窓会を行った。四月一二日一八時より、同級生五三名、来賓三名の参加をもって博多駅東の八仙閣本店で開催。実行委員長は前校長の青木重夫先生、実行委員に川邊義隆氏が名を連ねる。六回卒が古希を迎える平成二二年にむけて、「六商会」（代表世話人品川国繁先生）とのコラボレーションが楽しみである。



『お便り・連絡下さい』

支部の行事や各回同窓会、クラス会、クラブのOB会などなんでもご連絡下さい。同窓会ホームページやこの会報で広報させていただきます。

e-mail info@ohsa.jp

第五五回記念 大濠高校同窓会総会



平成二〇年五月一七日、今年も例年通り五月の第三土曜日、大濠高校同窓会総会並びに懇親会が開催された。

今年と同窓会設立以来、五五回目の節目となる総会。一九年度事業報告、決算及び監査報告。二〇年度事業計画、予算案が諮られ、審議後承認された。

さて、懇親会は家宇治学校長をはじめ数多くの来賓を迎え、総勢約三〇〇名の参加者で盛大に行われた。

応援指導部OBの松岡君の指揮による三〇〇人の校歌斉唱はまさに圧巻。

この夜は中洲のあちこちこちらが大にぎわいであった。

記念甚句披露



懇親会では総会五五回を記念して、オリジナルの祝ひ甚句の披露が行われた。作成は高須俊昭氏(八回卒)。氏は、博多相撲甚句の会を主宰していらっしやる。今回は同会の会員八名のことで甚句を披露していただいた。

OB活躍しています

アビスパ入団

サッカー部OB山口和樹君



喜びの入団発表

福岡大学サッカー部四年の山口和樹君(平成一七年卒)のアビスパ福岡への入団が決まった。大学一年からレギュラーとして試合に出場。二年時には総理大臣杯準優勝に大きく貢献。昨年春には全日本大学選抜のメンバーに。

早大おさえのエース 大石達也

脅威の奪三振

早稲田大学二年の大石達也投手(平成一九年卒)が神宮球場の東京六大学リーグ戦において、期待通りの活躍。秋のリーグ戦優勝に大きく貢献した。今やエース斉藤(ハンカチ王子)との二枚看板は周知の通り。先発斉藤、おさえに大石という継投が早稲田の必勝パターンである。優勝を決めた慶応義塾大学との一回戦も七回斉藤が追い上げられたが、八回から登板した大石が完璧なリリーフで幕。優勝が決まった瞬間サインはマウンドの大石に駆け寄った。秋の大石の成績は

何と防御率0、もちろん失点なし。奪三振は一イニングに二個の割合。監督、チームメイトからの信頼も抜群だ。その後、明治神宮野球大会では一回戦で九州代表の福岡大学と対戦した。早稲田の先発は斉藤。早稲田が四回に二点を先制。福大は六回表斉藤を捉え、同点に追いつく。その裏早稲田が一点を勝ち越すと、すかさず大石がマウンドへ。八回、九回を一点差のまま完璧なリリーフを見せた。大石にとっては高校時代の同級生も後輩もいる福大相手に投げにくい

剛を制す・福大の野田

全国三位の実力



安定感抜群のマウンド

のではとも思ったが、そのような気配は全く見せなかった。最速一五二キロの右腕はまだまだ伸び盛りの。今後ますます注目を浴びるに違いない。



左が野田君、右はバレー部OBの足立君

東大のエースを目指して

白鶴翔太郎神宮デビュー

一昨年東京大学文科三類に入学し野球部に入部していた白鶴翔太郎君が、秋のリーグ戦明治大学戦において、初のマウンドに上がった。

大学に進学したが、野球への情熱は冷めなかった。高校時代も毎日毎日投球練習をしている姿がグラウンドの隅で見られた。大学でも毎日の走り込みを欠かさないそう。身体も一回り大きく逞しくなってきた。とうとうレギュラーの座をつかみ、

福岡大学柔道部四年の野田善明君(平成一七年卒)は一〇月一・二日に日本武道館で行われた全日本学生柔道体重別選手権大会において三位の成績をおさめた。また一月一八日に千葉ポートアリーナで行われた講道館杯全日本体別選手権大会でも三位の成績をおさめた。講道館杯は社会人も含めた重要な大会。大学卒業後は社会人ナンバーワンの旭化成に就職する。野田君の目は三年後のロンドン五輪で自ら掲げる日の丸を見据えている。

神宮のマウンドに立った。高校時代は早稲田の大石投手と同級生。今年の神宮球場で両投手先発の試合が実現するかも知れない。東大と早稲田の試合、先発両投手が「福岡大大濠出身」とアナウンスされる。



東京大学白鶴投手



神楽坂で白鶴君(右端)を激励

福岡県高野連理事長に就任

一七回卒 三笠賢治先生



取材に応じる三笠先生

武蔵台高校体育保健科の教諭三笠賢治先生が福岡県高等学校野球連盟の理事長に就任された。また同連盟では久留米商業高校の古屋博先生(四回卒)が副理事長を、博多工業高校の河辺保光先生(二回卒)が常任理事をそれぞれ務めていらつしやる。

三笠先生は大濠高校時代は陸上部で活躍された。四〇〇メートルハードルが専門だったそうで、大濠高校卒業後は日本体育大学に進学された。福岡県代表として国体にも出場されている。福岡県の教壇に立たれ、陸上を引退されたあとは野球部の指導者に転身。何校かの野球部の監督を務められたあと、部長をされ、十数年の長きにわたって高野連の理事、常任理事を歴任され、二〇年度より理事長に就任された。

の和田先生とも自宅が近所ということもあって「大の仲良し」とか。三笠先生の理事長任期中には是非とも九州一周駅伝四連覇の福岡県

大濠高校硬式野球部が甲子園に出場することを祈りたい。主将 有隅剛志君(三九回卒)



達成感いっぱい有隅君

長年宮崎県の後塵を拝していた福岡県の駅伝チームであったが平成二〇年の大会での優勝でなんと四連覇を果たした。本校駅伝部OBの有隅君はそのチームで二年連続で主将を務めた。九州一周駅伝(正式には高宮杯第五七回西日本各県対抗九州一周駅伝競走大会)

福岡米国領事館員として

貞方慎太郎氏(三八回卒)

氏は領事館員として領事館の総務部に勤務されている。大濠公園の北側に位置するアメリカ総領事館は我々にとってなじみ深い。氏は大濠高校卒業後、米国バージニア州にあるセイラム帝京大学に進学され、歴史学を専攻された。帰国後は家業の経営に携わるが、八年後一念発起、領事館員募集の求人に応募したところ、堪能な英語力と地理的明るさ、家業の実務経験などが高く評価され採用の運びとなった。

アメリカではまず授業を受ける資格を取るのが大変。トフルの基準点をクリアするために日夜必死で勉強したそうだ。四年間で見事学位を手にした。領事館員に採用されてからも、渡米して、要人警護や突発事件を想定しての特殊訓練も受けたそうだ。今の職業を通じて感じたこと、それはやはり日本人とアメリカ人の気質の違いだ。日本人は言わない文化、調和を重んじる。アメリカ人が重んじるのは決断力と実行力。氏の実務を通しての実感であろうか。今後も色々なお話をお伺いしたい。

子供たちにヨットを

福岡大学ヨット部OB会



領事館内にて

山際雄嗣氏(八回卒)は福大ヨット部OB会(七洋会)の会長をお務め。会は東区の和白青松園の子供たちを招いてヨットの博多湾クルージングを行っている。五回目の開催の今回は二五名の子供たちが参加した。八尋茂氏(二五回卒)はクルージング隊長。草野崇敏氏(二四回卒)はクルーとして子供たちを指導。隊長からの諸注意の後三艇のヨットは午前一時過ぎに出港、無事一三時過ぎに帰港した。



ちびっ子クルーも大活躍

防衛大学で「教え」、「学ぶ」

上野一哉一等空佐(一九回卒)

上野一哉教授(一九回卒)は一等空佐。戦略教育室長をお務めだ。防大二期生で管理学を専攻、埼玉大学大学院で政治学修士を取得され、任官後は航空機整備幹部として勤務された。現在は古典戦略から現代戦略、核戦略に至まで幅広い戦略論を講義されている。

防大二期生で同じく管理学を専攻、防大安全保障研究科で社会学修士を取得され、任官後は機甲戦車部隊で勤務された。現在は「作戦」や「人道復興支援」を講義されている。川村豊訓練部次席指導官(三七回卒)は他大学出身の三等空佐で、高射(地对空)ミサイル運用幹部。

現在防大で学んでいる学生は七名。さらに卒業後任官した大濠出身の多くの自衛官が国内外の任地でそれぞれの使命を遂行している。



上野一哉一等空佐

大濠VS大濠・金鷲旗女子

第八回金鷲旗高校柔道大会の女子決勝戦は七月三日、マリンメッセで行われた。女子一五九校の頂点を競ったのは本松好正監督(二一回卒)率いる埼玉栄高校と吉元幸洋監督率いる敬愛高校(北九州市)。もちろん二人とも大濠高校柔道部OB。



表彰式における両監督

埼玉栄高の本松氏と敬愛高の吉元氏

三名の剣道八段誕生

剣道昇段審査会での八段昇格は俗に合格者百人に一人といわれる難関。合格率が1%ということだ。今年度その昇段審査に三名の同窓生が合格を果たした。大濠出身者としては初の快挙。しかも一度に三名。金子信仁氏(八回卒)、幸田政博氏(九回卒)、清田高浩氏(二六回卒)

のお三方である。

金子・幸田・清田の三氏

大濠の文武両道を体現された先輩方の偉業は同窓会にとっても大きな喜びであり、後輩諸君には大きな励みとなるに違いない。「大濠の剣」は日本の剣。現役の諸君たちは自信をもって稽古に励み、試合に臨んでもらいたい。

中里太郎右衛門作陶展

唐津焼窯元の一四代中里太郎右衛門(平成一四年に薨名)こと中里忠寛氏(二二回卒)の作陶展が三月二六日から六日間、博多大丸特別会場において開かれた。ここ何年かは毎月のように全国各地で作陶展をお開きだそうで、「多忙な毎日」のようだ。

今回の展示は新作一四〇点。唐津焼の伝統に新技法を拓いた作品が並ぶ。氏の一日の作陶時間は九〜一〇時間にも及ぶそう。登り窯も造成され、益々意欲的。「唐津焼の作陶をさらに深めたい」と熱く語られた。

中里忠寛氏(二二回卒)



作陶展にて

那珂川町町長誕生

平成二〇年九月前町長の辞職による那珂川町の出直し町長選において本校一八回卒の武末茂喜氏が初当選を果たした。氏は元那珂川町課長。町政刷新の訴えに加え、子育て支援課長などを務めた町職員時代の実績を踏まえ、学童保育体制の充実など、生活に密着した訴えが評価された結果だ。九月二日、同町役場に初登庁し職員に拍手で迎えられた。氏のバイタリティーを支える「大濠魂」に期待がかかる。

武末茂喜氏(二八回卒)



真言宗慈明院名譽住職



熱のこもった和尚の講和

吉住明海氏(二七回卒)

氏は父慈水氏が昭和五〇年に早良区大字西に建立開山した高野山真言宗慈明院の名譽住職をお務め。

六月四日付の西日本新聞に「二三年続くエッセーをまとめた下肢のない住職」との記事が掲載された。ある業界の専門紙にエッセーを書き続けた。また、全国を飛びまわって講演活動もされている。もちろん大濠高校で講演されたこともある。つい先頃の城南区高取公民館での講演。満員の聴衆に九〇分間立ったまま話をされた。

九州写真記者協会の最高賞を受賞

氏は〇八年度九州写真記者協会の最高賞である協会賞を受賞された。氏は読売新聞西部本社の写真部記者を務めている。今回受賞の対象となった作品は、集団自決の島を訪ねてと題された五枚組みの写真。日本と韓国の学生が沖繩を訪ねた様子を取材、撮影したもの。平和を願う若者の姿を見事に捉えている。

一月二六日から五日間、天神岩田屋本館で開かれた「九州報道写真展」において、氏の作品が展示された。もちろん氏の作品がメインの展示。連日多くの来場者で賑わった。氏の今後益々の活躍を期待したい。

中司雅信氏(四一回卒・写真部OB)



受賞作品とともに

合掌

護国神社第六代宮司に就任

田村豊彦氏(二三回卒)



田村宮司の晴れ姿

田村氏は国学院大学文学部国文科卒業後、同大学神道専攻科修了。その後、箱崎宮に奉職のち明治神宮筆頭禰宜。平成一八年に帰福され護国神社の権宮司に就任。そしてこの度宮司に就任された。

田村氏は大濠高校について、「個性ある熱心な教えをいただいた先生方に感謝しています。ご当時は思い出しながら語ってくださいました。」

二度目の全国へ

氏は現在筑陽学園高校サッカー部の監督。年末の第八回全国サッカー選手権に福岡県代表として出場した同部。五年ぶり二度目の出場である。福岡県の代表校という事でテレビで観戦された方も多いことだろう。五年前は初出場で見事な準優勝。氏も一気の名将となった。今大会でも三回戦まで進出。最後はPK戦で惜しくも敗れた。

高校時代は二年三年と国体に選手として出場した。三年の県大会ベスト4は当時では初めての好成績であった。社会人としてはまだJリーグがない

吉浦茂和氏(三回卒)

時代。実業団のフジタ工業へ入社、一年間FWを任された。その間天皇杯準優勝。二回、日本リーグ優勝。個人的には日本代表Bグループも経験した。



取材に応じる吉浦氏

バドミントン部を讀えて

バドミントン部OB会

である。団体の二冠は共に高校生三名のチーム。その三名中二名が末松純君と北野拓二君だ。

昭和四五年に同好会として発足した同部は、これまでも優秀な選手を数多く輩出した。

今回の快挙を成し遂げたのは本校二八回卒の国語科教諭北島義浩先生。平成五年より同部の指導にあたっている。ジュニアグランプリ、国体の監督も務めた。

平成二〇年一〇月一八日にはOB会(濠羽会・会長藤本俊史氏)の主催で福岡大学セミナーハウスにおいて祝賀会が開催され、監督、部員の栄誉を祝福した。OBはもちろんのこと、学校関係者、同窓会関係者など多数の出席をえて、来賓の福岡市バドミントン協会副会長長秋山晴一氏からは県の協理理事長佐竹養一氏からのメッセージも頂いた。



インターハイ出陣前

天気予報に賭けた夢

牟田氏は早稲田大学卒業後、気象庁に入庁。五八年平戸測候所に勤務された。五九年から福岡管区気象台。大濠高校の

牟田和弘氏(二六回卒)

食堂で昼食をとったりしたそうだ。六年より本庁勤務。気象大学にも勤務された。平成二〇年より長崎海洋気象台にい

らっしゃる。

「楽しかった思い出は、高校時代の写真部。和田先生が一つ先輩で部長でした。大学でも親しくしていただきました。大濠の食堂のうどんの味も忘れられません。嬉しかったのは、気象大学にいた頃、大濠出身の下川淳君が入学して来たこと、仕事の関係で日立製作所の川上晋君、三回卒・硬式野球部OB」と知り合えたこと。写真は川上君と横溝君(四三回卒)と和田先生とで早稲田の大石君を新宿の焼肉屋で激励した時のものです。」とのコメントもいただいた。

新球場でOB野球大会

OBも待ちに待った新球場の完成。

三月二日OBが大勢集まったの試合が行われた。五〇を過ぎたOBから大学生の現役選手まで、和気藹々で珍プレーも続出。長い伝統を支えてきたOB達が、これから後輩達が伝統を築いていくであろう新球場でさわやかな汗を流した。



障害を乗り越えて

南里氏は同窓会関西支部の事務局長をお務めだった。昭和五六年夏、硬式野球部が甲子園に初出場を果たし、その後関西支部が発足、南里氏はこの関西支部の活動に尽力された。ところが、突然の病で視力を失われた。会社を退職され、福岡に帰られた。全盲に近い状態になりながら歩行訓練や点字、音声パソコンの

南里英治氏(七回卒)



南里英治氏

硬式野球部OB会



左から横溝君・川上君・大石君・牟田氏

老いも若さも元気ハツラツ!

訓練をされた。

現在中途失業者自立訓練を終えた人々の集まりである「福岡つくし会」の会長を務めていらっしゃる。そのほかにも様々な支援団体に所属していらっしゃる。視覚障害者に対するカウセリング

『外さない男』

一月二四日のNHK、土曜スポーツタイムで放映されたニユースのタイトル「外さない男」の主人公はbjリーグ東京アパッチのポイントゲッター青木康平だ。青木選手は身長一メートル六七センチとリーグで三番目に小さい選手。日本でのプロバスケットリーグが始まって三年目の今年だが、青木選手は過去二年連続で日本人の得点王に輝いている。彼の得点源はフリースロー。フリースローの成功率は外国人選手を上回って二年連続の一位。今シーズンも現在のところ九一・三%の成功率はナンパーワン。番組の中で挑戦でも一〇本中一〇本を見事に決め、二百万円! 百万円! とはしゃいでいた。明るいポップな性格は人気の秘密。

青木康平君(四六回卒)

青木康平君は長丘中学の出身。高校時代はインターハイベスト4。専修大学時代は主将を務めた大学日本一も経験した。昨年夏にはアメリカプロバスケットのサマーリーグにも参加した実力の持ち主。東京アパッチは二月一五日現在リーグ二位の成績。優勝の鍵を握るのが青木選手であることは間違いない。彼の活躍でbjリーグがおもしろい。



bjリーグのトップスター

おぼえてますか? 「つまかつちゃん」

新開氏は昨年まで福岡青年会議所の理事長を務めていた。響く! FUKUOKA 2008をコンセプトに、リーダシップをとって活動された。

新開氏は「珈琲のシャポー」の取締役。父の盛弘氏(八回卒)がグループの社長である。

高校卒業後は国立(くにたち)音楽大学に進学。声楽家としてオーストラリアへの留学経験をもつ。また、会社の経営に携わるようになってからは、フランスで菓子の製造を行い、帰国後、洋菓子専門店「ボンボン」を開いた。

生粋の博多っ子の新開氏。昭和五〇年代のなかばすぎ、インスタントラーメン「つまかつちゃん」が発売された。初代の

新開裕治氏(三四回卒)

コマージュナル、あのクリクリ頭の少年が若かりし日の新開氏である。



元祖「博多っ子純情」の新開裕治氏

第五六期生 卒業おめでとう

校長挨拶



家宇治 輝太郎校長

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。君のこれまでの努力に対して、心からなる拍手をおくるとともに、将来の活躍を切に望みます。

今、諸君は新しい社会に巣立つとしていますが、今このときにあたり、何よりも忘れてはならないのが、諸君をこれまで慈しみ育ててくださった御両親を始め、家族の方々への感謝の気持ちです。人間を含めた全ては、相互依存の関係で成り立っているものであって、自己の幸いのみを追って他を顧みない態度は厳にこれを慎みたいものです。

さて、「千日の鍛、万日の鍊」という言葉があります。心身を鍛錬するという、あの鍛錬という言葉ですが、もともとは鍛は金属を打ち鍛えること、鍊は柔軟と同じく、金属をやわらげて練り上げることです。日本の刀、刀剣は練り返し鍛錬して芸術品となります。それと同じように諸君は練り返し、練り返し鍛錬して、その成果で本校を卒業していくのです。諸君は、人生の先輩である先生方からの教え、先輩、友人との交わりと切磋琢磨を通して、ゆるぎない基盤を形成し千日の鍛錬を終えたのです。

これからも、豊かな感性と個性を練り上げ、一人ひとりの人生という芸術品の完成に向けて邁進してください。改めて、卒業おめでとう！

クラス担任より



大濠高校を巣立っていく諸君、本当におめでとう。心よりお祝い申し上げます。

大濠高校を巣立っていく諸君、本当におめでとう。心よりお祝い申し上げます。いろいろな選択肢がある中で最も自分にふさわしいものを見つけて、人生をかけて取り組んで下さい。自分を大事に、そして周囲に感謝しながら充実した人生を送りましょう。

「うまくいった」と思っている人！落とし穴が待っているぞ！油断するな！さあ、お別れだ。井伏鱒二の詩を引用しよう、

「花に嵐のたえもあるさ
さよならだけが人生だ」



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



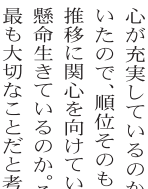
大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



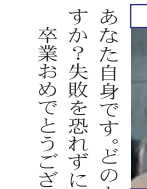
大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



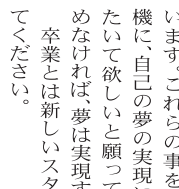
大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



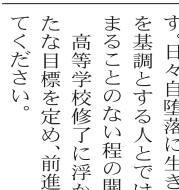
大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。



大濠高校三年生 大賀 俊信先生

卒業おめでとう。さよなら、大濠高校三年間の思い出を胸に、常に感謝の気持ちを忘れず、両親、親友、そして周囲の人達の気持ちが理解できる人間に成長してくれる事を願っています。

西鉄バス新路線誕生!!

吉報ぞくぞくと 今春大学入試

九州大学AO入試九名の合格

今春の入試速報

この新聞の印刷は二月二六日したが、
て私立大学の合格発表がピークを迎え
ている頃。だが集計は間に合っていない
であろう。二月中旬現在で確定している
推薦やAO(自己推薦)入試の結果など
を速報として集約しておきたい。

先ず国立大学のAO、推薦入試の合
格者は合計一五名、特筆すべきは九州大
学のAO入試の九名(法学部四名、理学
部四名、芸術工学部一名)。また筑波大学
の医学部医学科に一名が合格。私立大学
へのAOは合計二〇名を超える。

指定校推薦は早稲田大学の六名、立命
館大学の五名など合計で四一名。福岡大
学の附属推薦は四〇名。

毎年多くの合格者を出す防衛大学の
一次合格者は今年も一〇〇名を超えた。
ただし、これも二次の受験者は少ない。
昨春、九州大学で過去最高の合格者数
五六名を出したが、今春の結果に注目が
集まる。



受験会場の確認だ!! 福岡入試にて

一般入試を占う

昨春五六名の過去最高の合格者を出
した九州大学の入試であるが、今春は既
に九名がAO入試での合格を決めている。
九州大学合格五六名は私立高校でナンバ
ワンの数字。今春防衛大学の二次合格者
は一七名、二月中旬を過ぎて私立大学の
合格発表が続いているが、センター利用
での合格者数も堅調である。ここ数年
国立準大学の合計の合格者数は九州
の私立高校ではナンバワンである。入
学者が一番多い国立大学はもろろん九
州大学。注目の国立大学の合格発表は三
月第一週の週末に集中している。

二月二〇日現在の合格者数

すでに延べ二一九

AO入試、公募推薦は九名の九名をは
じめ、筑波大学工学部一名、東京工業大
学一名、など合計二七名が合格。指定校
推薦は早稲田大学六名を筆頭に、立命館
大学五名、中央大学五名、同志社大学四
名、明治大学四名など合計四一名が合格。福
岡大学は附属推薦、併願、AO、A方式な
ど全て合わせて五〇名の合格。スポーツ
推薦は立命館大学の五名、明治大学の二
名、早稲田大学の一名など合計一六名。
一般入試の合格については、まだまだこ
れからの発表、報告、集計となるが、自治
医科大学に一名、防衛大学一七名が判明
している。二〇日現在なんらかの形で合
格している者の延べ数は二一九。

速報!

福岡大学一四五名
(一般入試のみ)の合格。
医学部医学科は八名
の合格。
(二月二一日発表分)

輝かしい軌跡 二〇年度入試

国立大二二公立準大含め二二三

九州大学の受験者は一〇〇名を超える。
九州大学合格五六名中、最難関の医学部
医学科三名、歯学部二名、薬学部一名と
大健闘。福大医学部八名など私立も含め
ると、医学部医学科には三五名。医歯薬
系の合計は七六名。

私立大学は福岡大学二七六名、西南大
一〇一名、早稲田、慶應、上智、東京理科
大の合計は七二名。明治、青山、立教、中
央、法政の合計は二二〇名。関関同立の
合計は三三七名。私立大学の合計はなん
と延べ一〇二四名。



先生から「キットカット」をもらう



平成20年九州大学合格者数

AO含む 合格者2,763人 3.4倍

134人	修猷館(福岡)
121人	福岡(福岡)
117人	筑紫丘(福岡)
62人	小倉(福岡)
60人	東筑、明善(福岡)
56人	福岡大附大濠(福岡)
51人	熊本(熊本)
49人	西南学院(福岡)
47人	大分上野丘(大分)/鶴丸(鹿児島)
38人	長崎西(長崎)
35人	城南(福岡)
34人	佐賀西(佐賀)
32人	宗像(福岡)/済々黌(熊本)/甲南(鹿児島)
31人	春日(福岡)
28人	久留米大附設、筑紫女学園(福岡)

「週刊朝日」より転載

昨年の同窓会入会式

五五回卒業生

毎年卒業式の前日には同窓会の入会
式がとり行われる。平成一九年度の卒業
生は六一六名、入会により卒業生総数は
三七八一三名となった。間もなく四万名
に達しようとする大所帯だ。
同窓会からは郡田副会長が、フレッシユ
なエネルギーに期待する。共に力を合わ
せて同窓会の発展を図り、各方面での活
躍を祈る。」と挨拶。卒業生代表に同窓会
から記念品が贈られた。



同窓会室にて記念品と会報を受け取るクラス代表



郡田副会長の挨拶

昨春の 主な大学合格実績

東京大学	1名
京都大学	2名
大阪大学	5名
一橋大学	2名
東京外国語大学	1名
筑波大学	2名
神戸大学	2名
北海道大学	1名
横浜国立大学	4名
九州大学	56名
福岡教育大学	17名
九州工業大学	26名
熊本大学	13名
長崎大学	10名
佐賀大学	20名
大分大学	4名
宮崎大学	1名
鹿児島大学	10名
山口大学	7名
広島大学	7名
早稲田大学	31名
慶応義塾大学	7名
上智大学	1名
東京理科大学	33名
明治大学	45名
青山学院大学	7名
立教大学	8名
中央大学	36名
法政大学	24名
同志社大学	28名
立命館大学	80名
関西大学	16名
関西学院大学	11名
福岡大学	276名
西南学院大学	110名

オオホリの一年

晴れやかに入学式



サクラサク入学式

自分を活かす

平成二〇年四月八日第一体育館において、大濠中学・高校の入学式が挙行され、中学一三九名、高校六八四名が新たに大濠の一員となった。

家宇治校長は式辞において山本有三の「路傍の石」の一節を引用し、新入生を激励した。「たった一人しかない自分、たった一度しかない人生を本当に活かさないなら、生まれてきた甲斐がない」と。

新しい制服

今回の一年生は平成二二年の三年生になる春、新校舎に移る。その一年生は新しくなった制服を着ている。二年生三年生が着ている制服は一〇年前に採用されたもの。ただし、大幅な変更ではない。見た目にはグレーの色を濃くしたことと隠しボタンを前に出したこと。あとは細かいことであるが、ボタンを練りボタンにしたこと、詰め襟が磁石でとまること、襟のバッジが変更になったことなどである。

生徒には好評のようである。

先輩よろしく「対面式」

平成二〇年四月八日の入学式の翌日

は恒例の対面式だ。新入生が上級生との対面を果たし、長き絆を誓う儀式である。中高生二三〇〇名がグラウンドに一同に集う。新入生と上級生それぞれが挨拶を交わす。生徒会長は「男子校のいいところを見つけ、本音でぶつかり合いながら学校生活を楽しんで」と挨拶。新入生の代表は「伝統と校則を受け継ぎ頑張ります」と誓った。

最後に全員で校歌を斉唱して、式を終えた。新大濠生の誕生である。



全校生徒一斉に低頭

思い出の体育祭に

六月八日好天の中、体育祭が行われた。体育祭は文化祭、修学旅行と並ぶ高校の三大行事。特に大濠生としての自覚と絆が生まれる伝統の行事だ。今年の体育祭は赤ブロックの総合優勝。

第一グラウンドでの体育祭は新校舎の建設工事によって今回が最後。新しい歴史の展開には失うものもつきものだ。



いざ勝負!



三年生の力走



アトラクション優勝の黄ブロック

八月二日、サンパレスにおいてブラズバンドの定演が開催された。

構成はクラシック、マーチング、ポップスの各ステージ。客席は多くの他校の生徒で満席。相変わらずの人気だ。ゲストの前顧問の浦川先生のドラムソロも聴衆を圧倒。伝統の「九州一」のコミックバンドも健在で舞台と客席が一体となった。



浦川先生へのインタビュー

第三四回吹奏楽部定期演奏会



華やかな舞台

'08文化祭テーマは「原点」

つである文化祭が開催された。文化部の目ごころの活動の成果が発表され、各クラスの絆が確認される場だ。また運営にあたる生徒会執行部の実行力が発揮される舞台でもある。

今年も多くの来場者で賑わった文化祭。文化部のOBも数多く駆けつけて部員たちの労をねぎらった。展示会場、舞台、各種イベント、屋台、ミニメントと大濠の文化祭は盛りだくさん。実は他校の文化祭に行ったことがないといわれないのだが、大濠の文化祭の規模、企画数は他校に類を見ないものだ。大学の学園祭にもひけをとらない。大学の学園祭で活躍する大濠出身者の話もよく耳にする所以であろうか。



クラスの結束が生まれる

シンガポールへ修学旅行

平成二〇年度、高校二年生の修学旅行は初めてのシンガポール。

大濠高校の修学旅行としての海外は中華人民共和国、ニュージーランドについて三ヶ国目となった。一〇月下旬の六日間の日程でマレーシアとシンガポールへ。現地ではホームステイも体験した。燃料費の高騰や円相場の変動など、先行きが読めない状況の中、海外への修学旅行を計画するのはなかなか難しいのだが、生徒にとつての学びのメリットを考慮しての実施であった。全員無事帰国し、



大成功の修学旅行であった。

新春恒例寒稽古

新年早々の一三日から五日間、恒例の寒稽古が行われた。早朝の冷え込みの中、大濠公園や体育館で各部の部員が心身修練に励んだ。

最終日はこれまた恒例の駅伝大会。今年も優勝は硬式野球部。その後の納会で全クラブが集まって食べる温かいぜんざいは最高の甘さ。寒稽古とぜんざい、なんともいい組み合わせで、生徒達の思い出のひとつとなる。



大濠公園でのランニング



売れゆき絶好調のむっちゃん

九月六・七日の両日、三大行事のひとつ

部活動

将棋同好会全国へ

久留米附設を下し優勝



三人寄れば…

七月二日マリンスペースで金鷺旗が開幕、男子は三四六校が参加。本校は六回戦を勝ち抜け五年振りの決勝パートに進出。準々決勝で東京の修徳高校に逆転負けを喫しベスト8。インターハイは三回戦で大阪の東海大仰星高校に敗れた。春の選抜大会での活躍に期待したい。

宿敵だらけのバスケット

またしても洛南

インターハイ・二回戦は山口の豊浦高校、佐賀北高校とともに大差で撃破したが、一八年に決勝で敗れた京都の洛南高校に思わぬ大差で敗れた。いつのまにか宿敵になった福岡第一高校はこの大会で準優勝であった。

伝統の山岳部

二年ぶりのインターハイ

山岳部は六月見尾山く古処山で行われた県大会で見事優勝を挙げた。七月、霧島山系で行われる九州大会への出場も決めた。インターハイは八月一日、埼玉の白泰山系、両神山系、白岩山系で行われた。結果は二位。

ジャパンカップ七位入賞

三年連続出場

チャリディングチーム、クッキーズは六月の九州大会、圧倒的なレベルで優勝を果たした。ジャパンカップでは八月二三日準決勝で二五チーム中五位で決勝進出し、決勝では落下の減点があり第七位。しかし、立派な入賞である。一昨年の八位を上回った。

男子のみの大濠クッキーズ、またまた全国の話題をさらった。



ベスト8で見事敢闘賞受賞

名門卓球部復活めざせ

二度の中部ブロック三位



卓球部全員での初詣

今年度の卓球部は三年生が二名しかいなかったが、一年生と二年生が二〇名を数え、活気ある卓球場となった。現在の福岡地区は福岡工業と東福岡が圧倒的な二強、三位争いは熾烈である。先ずは三位を確実にしなければ、二強を脅かすこともできない。三位を争うのは筑紫台、福岡、修猷館、筑紫丘、西南そして大濠。夏前の九州大会予選では西南を下して地区三位の表彰を受けた。しかしインターハイ予選では筑紫台に敗れ、地区敗退。夏休みの地区の私学大会では三位。新チームも新人戦県大会には進出したが二回戦で優勝校の希望ヶ丘に敗れた。今年度は二度の合宿を行い、OBを招いての強化練習なども行った。新チームは、三年生が少なかった分、試合経験者も多いので、夏が楽しみである。

夏に期待、硬式野球部

惜しくも選抜は補欠校に

秋の福岡南部大会で優勝を飾った硬式野球部は三年ぶりの九州大会出場権を得た。県大会決勝では九州国際大学付属高校に惜しくも敗れたものの、激戦区福岡県の二位校として堂々の出場である。今回の九州大会はお隣佐賀県での開催

ということもあり、多数の応援で盛り上がった。今年度のチームは大黒柱の左腕川原を中心に守り、大砲高木を軸に得点を重ねるといふ攻守のバランスのいい、近年にない狙えるチーム。

一回戦の相手は地元佐賀の小城高校。地の利もあつて粘り強く、接戦となったが、四一三で退けた。これでベスト8。あと一勝で甲子園がグンと近づくと二回戦。相手は優勝候補筆頭の長崎県代表の清峰高校。清峰のエース今村は右腕。九州を代表する左腕と右腕の投げ合いは、戦前の予想通り息詰まる投手戦。均衡を破り大濠が一点を先制。終盤まで一点差のまま、魔の八回。守備の乱れに乗じて同点に迫りつつかれるとそのまま延長戦。延長戦になって指先は違和感を覚えていた川原。最後は連打を浴び、無念のサヨナラ負け。試合後中野監督は、指先の豆がつぶれ、化膿しているながらも最後までマウンドを守ったエース川原の成長を讃えた。

勢いにのった清峰はそのまま九州大会を制した。二月の選抜出場への選考は惜しくも補欠。しかしながら優勝校との接戦を認められ、県優勝の一位校をおさえての補欠一位。



エース川原の力投

県庁を表敬訪問

バドミントン福岡県代表チーム

本校バドミントン部監督北島義浩先生(二八回卒)が率いる福岡県チームは

九月一日から宮城県で行われた第七回日本バドミントンジュニアグランプリ2008において初優勝を果たした。チームは小・中・高校生六名以上二名以内で構成する。今回の福岡県のチームは小学生二名、中学生三名、高校生三名の編成。その高校生三名中二名が本校の末松純君と北野拓二君(ともに三年生)だ。一月五日、監督の北島先生と選手は県庁を表敬訪問、海老井副知事に優勝を報告し、ねぎらいの言葉をいただいた。また特別会議室での会見には、新村県議(二八回卒)と市の協会会長佐々木県議(二八回卒)もたち合わせた。



海老井副知事をはさんで末松・北野両君

夏こそ大濠バレーボール部

バレー二年連続の苦杯



東福岡との決勝戦

二月八日(日)アクシオンで春高バレーの福岡県代表を決める試合が行われた。

決勝はともに順当に勝ち上がった大濠と東福岡高校。昨年と同じカードである。昨年初の決勝進出であった東福岡に敗れ、涙をのんで臥薪嘗胆の一年であった。試合は第一セットから息詰まるラリーが展開された。

この日のアクシオンは両校の応援団でうまった。本校も生徒会、応援指導部、軟式野球部などを中心に大型バス二台での大応援団。応援合戦もヒートアップした。絶対的な二年生エースを擁するヒガシに、大型の一年生二枚で挑んだオオホリ。一セット目を接戦の末ものにしたが、残り三セットを連取され、代々木の夢は潰れた。「地獄の練習で全国制覇」を目標むヒガシ。若いチームのオオホリは夏のリベンジを誓う。

速報！九州大会 二月一四～一五日

剣道部・バスケットボール部



見事準優勝の剣道部

剣道部は福岡アクシオンで行われた九州大会で準優勝を果たした。決勝の相手は熊本県の九州学院高校。息詰まる死闘の末、惜しくも優勝を逃したが、「大濠の剣」が久々に閃光を放った。

バスケットボール部は宮崎県で行われた九州大会で沖縄県の興南高校に敗れたもののベスト4。古豪健在といったところか。どちらの部も夏が楽しみである。

OHORI HIGHSCHOOL O.B NETWORK

福岡大学附属大濠高等学校同窓会ホームページ

<http://www.ohsa.jp>

Contents

- ・同窓会からのお知らせ
- ・学校の近況報告
- ・同窓会掲示板
- ・大濠人紹介
- ・会報バックナンバー
- ・会員情報変更受付

同窓会ホームページの情報

<http://www.ohsa.jp>

同窓生の近況ニュースなど情報不足でホームページがまだまだ万全とはいきませんが、国内外の各界各層で大濠魂を発揮して活躍中の同窓生の皆さんから、校友が待っていましたと喜ぶ役立つ情報や、これはと思われる近況を掲示板に投稿していただきたいと思います。

着信メールの「コメント」を紹介します。

染井 眞五 さん(二三回卒)

初めてご連絡します。介護事業を関東地区で経営いたしております。今後とも宜しくお願いします。

澤水 文夫 さん(二三回卒)

現在、単身赴任中 中央区今川

森 淨茂 さん(二五回卒)

社員を募集しています。連絡お待ちしています。英雄海運株)二〇〇一年一〇月四日付

岸川 健一 さん(二三回卒)

四月に安東先輩の部下に異動してきましたが、六月に名古屋に転勤されました。これから宜しくお願いします。

佐藤 源 さん(三九回卒)

なんと大濠のHPが出来ているとは！驚きました。久しぶりに大濠の仲間と語り合いたいです。

樋口 直寛 さん(三〇回卒)

二〇〇八年四月に転勤で埼玉から北九州市へ異動しました。関東支部の諸先輩には大変お世話になりました。今後とも宜しくお願いします。

安東 哲郎 さん(二〇回卒)

六月一日付にて勤務先の名古屋支店へ人事異動になりました。今後は東海支部の会合に参加することになりそうです。関東支部の皆さんお世話になりました。ありがとうございます。

訃報

関西支部の恩人逝く

あまりにも突然の訃報であった。同窓会関西支部長後藤一夫氏は昨年四月二十七日突然の入院。五月二八日急逝された。享年六五才であった。氏は関西支部発足当時から幹事を歴任。長年にわたって支部長を務め、同窓会の発展に尽力された。同窓会関西支部では、九月三日に「故後藤支部長を偲ぶ会」をとりおこない、あらためて故人の冥福をお祈り申し上げるとともに、生前のご活躍を讃えた。

テニスコートで「お別れ会」

長年にわたって同窓会関東支部幹事長として同窓会活動にご貢献いただいた四宮重智氏(一二回卒)は、入院加療中であつたが、昨年五月四日に逝去された。六月二日には、氏が福岡大学の軟式テニス部OBであったことから、大濠の同窓生とクラブのOBが集まり、ご家族をお招きし、七隈の福岡大学テニスコートにおいて「お別れの会」をおこなった。氏の生前のご活躍に心より敬意を表したものだ。



一年で一番の人数
大濠花火大会

四〇万人って、どこから来るの？

今や完全に市民の祭典となった大濠公園の花火大会。昭和二五年に始まり四六回の歴史を誇る花火大会。大濠高校の歴史と重なっている。単発の花火だけで六〇〇発、それに仕掛け花火などが加わる。この日は学校周辺も身動きできない程の人数。実は大濠高校のほとんどの生徒も先生もこの日は人出に巻き込まれないようにと、早めに逃げて帰るそうだ。

文武両道を バックアップ



インターハイ、ウインターカップ、春高、都大路、そして甲子園へ

同窓会特別会員による母校サポートシステム

年会費	文の部	一口	10,000円
	武の部	一口	10,000円

在校生を文武両面において支援します。年一回、懇親会、報告(活動・会計)会を行います。会費は年度初めに納入下さい。納入方法は同窓会室まで、問い合わせ下さい。

伝言板

今年は六回卒が卒業五〇周年、一六回卒が四〇周年、二六回卒が三〇周年、三六回卒が二〇周年、四六回卒が一〇周年の年です。各回の方々、連絡をお取りになって、同窓会総会の運営にご協力ください。また各回の同窓会を開催してください。会員の消息など事務局でご協力いたしますので宜しくお願いします。各回の活性化が同窓会全体を支えます。

編集後記

第五六回生、卒業おめでとう。同窓会で思い出を語り合う日がくるのが楽しみです。それだけを心の支えにこの会報を作っています。

同窓会のホームページは新しい同窓生の情報満載で、週に何度も更新されます。同窓会はどんどん発展すべきものだと思えます。では、続きはネットで...

(W)